

10月号

きらめき

kirameki
Yamaguchi

2020 October
Vol.148

山口県看護協会報

公益社団法人
山口県看護協会通常総会



Nursing now
看護の力で健康な社会



令和2年度 山口県看護協会通常総会

令和2年6月28日(日) 山口県看護協会通常総会を開催いたしました。今年度の総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常総会としては初めて代議員には事前に「議決権行使書」を提出してもらい、会場への参加を控えるように呼びかけ、理事・監事・議長団・選挙管理委員等の36人の参加者で開催いたしました。

令和2年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会を終えて

専務理事 金子 恵子

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が全国に拡大し、4月16日には全国に緊急事態宣言が発令され、山口県においても3月初めに一例目の感染者発表後、5月5日までに37例が報告されるといった状況での幕開けとなった。

2月末から本協会の研修会等も中止せざるを得ない状況であった。6月21日に予定していた通常総会の開催方法を協会内で検討し、感染防止の為には例年の形での開催は困難であると考え規模を縮小して開催することになった。準備のため日程を6月28日に変更し、式典は行わず、参加者を代議員のみに限定し、一般参加はなしで行うこととした。また、代議員の議決権行使の機会を保障するため、通常総会に出席しない代議員が書面により議決権行使することができることとし、出席を控えていただいた。

総会は物故会員への黙とう後、西生会長の挨拶があり、本年度の総会は欠席代議員からの書面による議決権行使を認める旨、理事会の決議があつたことを報告し、その手続きにより議事を進行することを告知。議決権行使書面による参加が183名であり、代議員総数190名に対し、定款第23条に定める2/3以上の出席の要件を満たしており、本総会が成立していることを議長が宣言した。提出議題として、第一号議案「令和元年度 決算報告(案)及び監査報告」、第二号議案「公益社団法人山口県看護協会定款の一部改正(案)」、第三号議案「令和2年度 改選役員及び推薦委員の選出」、第四号議案「令和3年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出」を審議し承認された。その後、報告事項として、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画、令和2年度収支予算書の報告があり、選挙結果として14名の役員が承認されたことの報告があり閉会した。

規模を縮小しての総会ではあったが、緊張感の中、新型コロナウイルス感染症への対応を模索しながら会員を含む全ての看護職、県民に向け、看護職能団体としての役割が果たしていくようにと思いを新たにする総会となった。



令和2年度山口県看護協会会长表彰者

井上智恵美	看護師	柴田病院
藤村 孝枝	保健師	山口県立大学看護栄養学部看護学科
山本 孝子	助産師	長門総合病院
安永 彰子	看護師	岩国市医療センター医師会病院



令和2年度山口県看護協会特別会長表彰者

早川眞由美 事務職員 公益社団法人 山口県看護協会

令和2年度 役員紹介

令和2年度の役員を紹介します。

本協会の事業推薦のため、会員の皆様のご協力をお願いします。

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
会長	西生 敏代	保健師職能理事	片塗 智恵	地区理事	久保しのぶ	地区理事	丸山千恵乃
第一副会長	山本多賀子	助産師職能理事	大林 幸恵	地区理事	石田 美江	地区理事	田中 康代
第二副会長	有田 稔子	看護師職能Ⅰ理事	亀永百合子	地区理事	中村 幸江	監事	下瀬 茂美
第三副会長	小西 恵	看護師職能Ⅱ理事	東 由利子	地区理事	高見由美子	監事	上河内一枝
専務理事	金子 恵子	全区理事	出見 知子	地区理事	勝間とみ江	監事	嶋谷 克美
常務理事(庶務)	山下美由紀	地区理事	早瀬 敏子	地区理事	花島 まり		
常務理事(会計)	江藤 京子	地区理事	守田 教子	地区理事	後根恵美香		

新役員あいさつ



会長 西生 敏代

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業運営や日々の生活等に想定外の大きな影響をもたらしています。このような中、人々の命と健康を守る看護職能団体として、現状をしっかりと見据え、今、看護に求められているものは何かを考えながら、協会活動を推進してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。



第一副会長
山本 多賀子

ナイチンゲール生誕 200 年の記念すべき年はコロナパンデミックや災害とますます看護の真の力を求めています。あらゆる場・あらゆる人に、良質の看護提供のために副会長の役割を遂行してまいります。よろしくお願ひいたします。



第三副会長
小西 恵

第三副会長として 2 期目になります。感染症が生活を脅かしている今日、会長をサポートし、山口県看護協会の役割が十分果たせるよう精進致します。今こそ看護の力を結束して邁進します。ご指導宜しくお願いします。



助産師職能理事
大林 幸恵

この度、助産師職能理事に就任いたしました。助産師の基本理念である母子の健康な生活の実現に向けて助産師が、力を結集し、変革を続けることの一助となるよう活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



看護師職能Ⅰ理事
亀永 百合子

この度、看護師職能理事を務めさせていただきましたことになりました。

地域包括ケアシステム構築に向け、地域との連携強化に努め、看護職の役割が発揮できるよう尽力して参りたいと思思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



看護師職能Ⅱ理事
東 由利子

この度、看護師職能委員会Ⅱが独立し、理事として務めさせていただくことになりました。介護・福祉施設・在宅領域の看護の質向上、会員増加に向けて、看護協会活動に微力ながら貢献できればと思っています。よろしくお願ひいたします。



監事
上河内 一枝

この度、監事を務めさせていただくことになりました。

微力ながら看護協会活動に貢献出来るよう努力して参ります。
宜しくお願ひ致します。

令和2年度 支部長紹介

支部長は理事会において選任された地区の理事が務めます。支部長の役割は支部活動の運営のほか、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役を担います。

柳井支部

支部長 守田 教子
(光輝病院)



支部長として2年目を迎えるにあたり、地域に密着した支部活動を行うために、役員・会員の皆様と協力して取り組んで行きたいと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

防府支部

支部長 石田 美江
(山口県立総合医療センター)



支部長として2年目を迎えるにあたり、新型コロナ対応にあたっておられる看護職の皆様に敬意と感謝を申し上げます。活動は制限されますが、地域を意識した看護職の連携を支部役員・会員の皆様と力を合わせ取り組んでまいりたいと思います。

宇部支部

支部長 高見 由美子
(宇部興産中央病院)



今年度より支部長の任をお受けすることになりました。

地域と看護職の連携を強化し地域ケアサービスがより充実したものとなるよう、役員・会員の皆様と共に取り組んでいきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ致します。

長門支部

支部長 花島 まり
(長門総合病院)



支部長として2期4年目を迎えるにあたり、地域に密着した支部活動を会員・役員の皆様と、ともに取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

豊浦支部

支部長 丸山 千恵乃
(山口県済生会豊浦病院)



支部長として2年目を迎えるにあたり、支部活動にあたり会員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大防止の中、今できる支部活動に取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

岩国支部

支部長 早瀬 敏子
(国立病院機構岩国医療センター)



支部長として2年目を迎えるにあたり、今年度の活動目標「在宅現場の医療・看護・介護従事者の連携強化」に、支部役員・委員・会員の皆様と協力して取り組んで行きたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

周南支部

支部長 久保 しのぶ
(周南リハビリテーション病院)



今年度より支部長の任をお受けすることになりました。在宅療養支援の連携推進・強化事業により、地域の様々な場所で働く三職種の活動の輪を広げていく努力をしたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

山口支部

支部長 中村 幸江
(済生会山口地域ケアセンター)



今年度より支部長の任をお受けすることになりました。県協会の重点方針に沿ながら、地域の皆様が安心して、その人らしく生活ができるよう、地域に密着した支部活動に取り組んで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

小野田支部

支部長 勝間 とみ江
(山陽小野田市民病院)



今年度より支部長の任をお受けすることになりました。Nursing Nowキャンペーンの『看護の力で健康な社会を』を合言葉に、会員の皆様と協力して支部活動に取り組んで参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

萩支部

支部長 後根 恵美香
(全真会病院)



今年度より支部長の任をお受けすることになりました。「顔の見える看護職連携」で会員の皆様と協力し、地域の方々のニーズに答えていくような支部活動に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

下関支部

支部長 田中 康代
(国立病院機構関門医療センター)



今年度より、支部長の任をお受けすることになりました。地域の皆様に求められる看護力の強化と連携を目指し、役員・会員の皆様と協力して、支部活動を行っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

山口県知事並びに山口県議会議長へ要望

令和2年6月2日(火)に、西生会長が長谷川山口県看護連盟会長とともに、新型コロナウイルス感染症に対応した質の高い看護を確保するために必要な支援について、村岡嗣政山口県知事並びに藤生通陽県議会副議長へ要望書を提出しました。

要望事項

1. 新型コロナウイルス感染症対応に係る看護職の確保について
2. 看護職が安心して誇りを持って活躍できる環境づくりについて
3. 防護関連用具や衛生材料等の計画的確保、備蓄、供給について
4. 保健所の機能強化について
5. 看護学生の教育への支援について



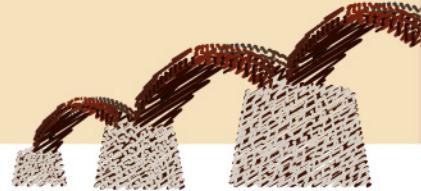
応援のご寄附をいただきました。

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中で、看護職員への応援のご寄附をいただきました。皆様のご厚志に心よりお礼申しあげます。

株式会社ファンケル 代表取締役 島田 和幸 様	「マイルドクレンジングオイル」420本
医療法人緑山会鹿野博愛病院 病院長 有吉 秀生 様	「サージカルガウン」376枚
下関市綾羅木地区連合婦人会 会長 壇 圭子 様	下関支部に「手作りマスク」70枚 ※看護職員へ応援の絵手紙 10通をいただきました。
NGO日本・ベトナムパートナーシップ 理事長 林 謙治 様 (同団体のURL) https://japanvietnamp.wixsite.com/jpvn-partnership https://www.facebook.com/NGOJapanVietnamPartnership	「サージカルマスク」1,000枚 ※ベトナムの医療従事者や市民の方々からの寄附金によるものです。



岩国支部の活動紹介



支部集会・研修会

令和元年7月6日(土)岩国市医療センター医師会病院にて支部集会を開催しました。在宅療養支援に係る看護職の連携が構築され地域に密着した支援活動を、役員と会員の皆様とで精力的に行っていくことにしました。

支部集会に引き続き、研修会では「看護職を守るためにのクレーム・暴力への対応」について山口県弁護士会の杉村憲昭先生をお招きし、講演をしていただきました。「具体的な事例を挙げ、丁寧に説明をしてください、クレーム対応の基本を学べ、今後の対応に役立ちました」といった感想を頂き、実践できる興味深い研修となりました。

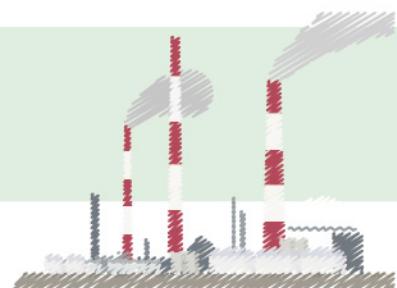
まちの保健室

地域住民の健康維持・増進の普及啓発を目的とし「中通り商店街」で血圧測定、体脂肪測定、健康相談を年6回開催しています。10月の「岩国祭り」や11月の「地域包括ケア推進大会」で骨ウェーブ、血管年齢測定、肌年齢測定を行いました。多くの市民の方が「毎年楽しみにしている。」と笑顔で参加され、健康維持・増進に寄与できていることを嬉しく思いました。また、岩国祭りで「いいお産の日」のアピールをしました。手形・足形のプリントコーナーは人気があり、スタッフと楽しく話をしながら作成して大変喜ばれました。

今後も様々な場所で働く看護職が連携を図り、地域住民のニーズに応えるよう支部活動に取り組んでまいります。



周南支部の活動紹介



教育研修会

令和元年8月24日徳山中央病院の認知症看護認定看護師の重岡和江先生による「認知症ケア加算を開始して～看護師が求められること」をテーマに研修会を開催しました。事例に応じた対応方法など学びました。令和2年2月8日新型コロナ感染症の大流行前に岩国・柳井・周南支部の3支部合同看護マネジメント研究会を周南市で開催しました。211名の参加があり、発表者と日頃の看護の力を共有しました。

まちの保健室

令和元年8月からはイオンタウン周南へ変更し、来場者は減りましたが血管年齢や骨密度測定だけではなく、特定健診・がん検診の受診率向上に向けてゆっくりと話ができる指導することができました。令和2年2月6日、県内では初めて企業と連携して山口銀行下松支店で開催しました。銀行員さんを含め48名の健康相談や健康チェックを行いました。



在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業

職能研修会と合同で令和元年11月9日県立総合医療センターの原田昌範先生を迎えて「住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けるために」のテーマで講義とグループワークを行いました。看護職相互のつながりを持つことができました。

令和2年3月末には「生活の視点を重視したカンファレンス」をテーマに研修会を開催予定でしたが新型コロナ感染症対策のため延期。

今年度は研修会が開催できるか未定ですが、看護の質が向上できるような活動を行っていきたいと思います。





小野田支部の活動紹介



教育研修会

演習を中心に認定看護師を講師に迎え「摂食嚥下研修」「ポジショニング研修」を開催しました。地域の看護職の質向上を目的に、参加者は会員・非会員を問わず看護・介護に携わる皆様へ案内を送りました。訪問看護ステーション、介護施設から参加していただきましたことが出来ました。「少人数のグループで認定看護師にガッツリ指導いただき良い経験でした」「また開催してほしい」と高評価をいただきました。



支部集会

今年度はCOVID-19対策で初めての縮小開催となりました。先の見えない状況ですが、情報共有しながら支部会員の皆様の安心につながる活動をしていきたいと思います。



2020年度の支部目標

地域包括ケアシステム推進の一助となるよう地域に密着した事業を展開する

- 1)支部看護職へ教育研修を実施し、質の向上を図る
- 2)地域活動を通して地域の人々の健康向上に貢献する



下関支部の活動紹介



令和2年度前半はコロナ禍で支部活動も難しい状況にありますが、下関支部では、緊急事態宣言直前に2つの研修会を実施することができました。



職能交流会

令和2年2月8日(土)山之上雄一先生をお迎えし、「職場で使える7秒コーチング」というテーマで職能交流会を開催いたしました。とても分かり易く笑いあり「声かけの仕方や表情、聞き手が大切ということを学べた。明日から職場で活かしていきたい。」「実践する勇気を持って行動したい。」「プリセプティーとの関係がよりいいっそう良くなると思う。」と大好評でした。さらに研修後の“ケーキバイキング”では、学んだコミュニケーションスキルを即実践し、美味しいスイーツで舌も滑らかになり、施設・職能を越えて、大変盛り上りました。



医療圈別訪問看護実践研修会

令和2年2月20日(木)第3回医療圈別訪問看護実践研修会を開催いたしました。看護職の他にケアマネージャー16名、MSW4名含めて70名の参加者となりました。今回はケアプランを作成するケアマネージャーさんに、幅広い訪問看護の活用を伝えたいというねらいで、事例を用いて模擬の退院支援カンファレンスを行い、それぞれの立場で意見交換をしてもらいました。参加者からは「退院時は病名や状態に関係なく医療保険が使えることや外泊時にも訪問看護が使えることを知った。」「訪問看護は予防医学の観点を大切にするもの、在宅療養継続のため色々な工夫を知った。」と様々な感想が寄せられました。皆さん思いを途切れさせないよう、令和2年度事業も取り組んでいきたいと思います。





山口県看護研修会館



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための協力依頼

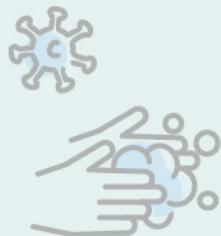
令和2年8月17日現在

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、山口県看護研修会館をご来館の際は、感染防止対策へのご協力をお願いしています。来館時の状態によっては入館をお断りする場合がありますので、研修会案内等に添付しています「新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための協力依頼」の内容をご確認いただき、ご対応いただきますようお願いいたします。

8月17日以降は、1) 来館前2週間～当日までに、山口県外を訪問された場合 2) 来館前2週間～当日までに、本人及び同居者が感染確定及び濃厚接触者となった場合、または37.5度以上の発熱、咳や鼻水、倦怠感、息苦しさ、臭覚・味覚障害などの症状があった場合は、来館を控えていただくようお願いしています。

本協会をご利用いただくうえで、ご不便をお掛け致しますが、看護職への感染防止に努めてまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

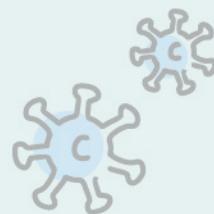
※「新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための協力依頼」及び次ページの「健康チェック表」は本協会ホームページに掲載しています。最新情報はホームページをご参照ください。



緊急
企画

新型コロナウイルス感染症対応 感染管理認定看護師意見交換会

を開催しました。



令和2年7月18日(土曜日)に、新型コロナウイルス感染症に、各医療機関の最前線で活躍されている感染管理認定看護師にお集まりいただき、新型コロナウイルス感染症の対応について意見交換会を開催いたしました。前々日に県内で71日ぶりに新型コロナウイルス感染症患者が発生したこともあり、当日は30人の参加となりました。

最初に、山口県健康福祉部新型コロナウイルス感染症対策室の弘忠宜主任より「新型コロナウイルス感染症にかかる看護職員派遣事業」について説明いただき、クラスター発生時などの協力についてのお話もありました。その後、参加いただいた感染管理認定看護師の方々が取り組まれたこと、その苦労や今後の課題について、山口県立大学看護栄養学部 家入裕子先生を交えて意見交換していただきました。

その結果、県内医療機関の現在の取組状況を共有でき、現場での課題を明らかにすることができました。協会として、県内の各医療機関の感染対策の質を確保するため、感染管理認定看護師の方の力を借りて、県行政と一体となって困難を乗り切りたいと思っています。協議内容は下記のとおりです。

解決できたこと

- 認定看護師として自施設の対応は正しいのかと悩んでいたが、他施設の状況を聞き安心した。同じ悩みをもっているのだと思った。
- 他施設のマニュアル内容を知って、自施設の内容が妥当かどうか判断できたなど

解決できていない問題

- 医療資材の不足・汚染リネン類の取り扱い・CPA事例、死亡事例について
- 院内でクラスターが発生したときの行政を含めた対応の流れや医療圏域を越えた対応方法
- 救急搬送の基準についてなど

解決できていない問題については本協会も解決に向けて支援したいと考えています。



会議や研修等で本看護協会に来館される際にはこの健康チェック表をコピーし
当日朝の健康状態についてご記入のうえご持参ください。
 体温以下は該当する箇所に☑してください。

来館日 令和2年()月()日

氏名			
来館目的	研修: 会議: その他:		
住所			
所属施設			
連絡先1(緊急連絡先)			
連絡先2			
体温(°C)	(.) °C		
2週間以内の感冒症状(本人)	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
2週間以内の感冒症状(家族)	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
2週間以内の渡航・山口県外訪問	あり <input type="checkbox"/>	()日前 都道府県()	なし <input type="checkbox"/>
倦怠感	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
頭痛	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
咽頭痛	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
鼻づまり	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
鼻汁	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
痰づまり・痰絡み	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
呼吸苦	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
咳	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
味覚障害	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
嗅覚障害	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
下痢	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
嘔吐	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
腹痛	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
その他			

(個人情報保護に努め他の目的には使用いたしません)

「新型コロナウイルス感染症第2波感染拡大への備え」と題し、県内病院施設の管理者を対象に令和2年7月4(土)13:00～15:00に「緊急企画 新型コロナウイルス感染症対応看護管理者研修」を開催しました。

【研修の目的】

- 1) 新型コロナウイルス感染症の感染者受入れ施設の取組み、中等症・軽症者受入れ施設の体制づくりの取組みを共有する。
- 2) 新型コロナウイルス感染症第2波感染症拡大へ備えるために課題を共有する。
- 3) 課題解決のためのネットワークを構築する。

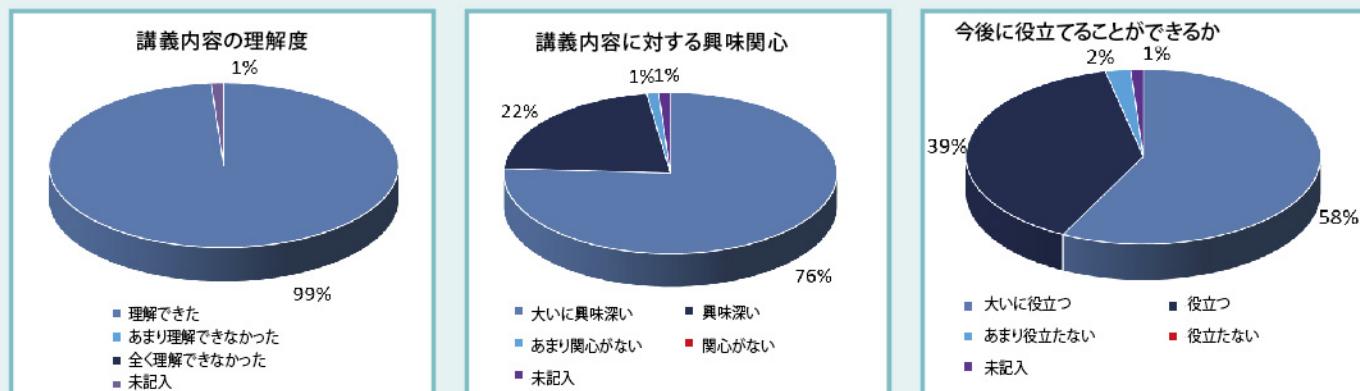


【研修内容】

- | | | | |
|------------------------------|----------|------|--------|
| 1) 感染症指定医療機関の患者受け入れの具体的対応と課題 | 下関市立市民病院 | 看護部長 | 坂本 由紀子 |
| 2) 中等症・軽症者受入れ施設としての体制づくり | 山口赤十字病院 | 看護部長 | 大林 由美子 |
| 3) 課題の共有 全体討議 参加者全員 | | | |

【アンケート結果】抜粋

研修内容についての【理解度】 【関心度】 【今後の活用度】について

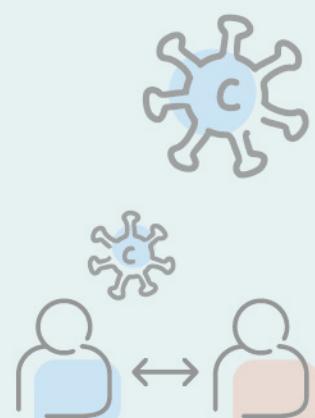
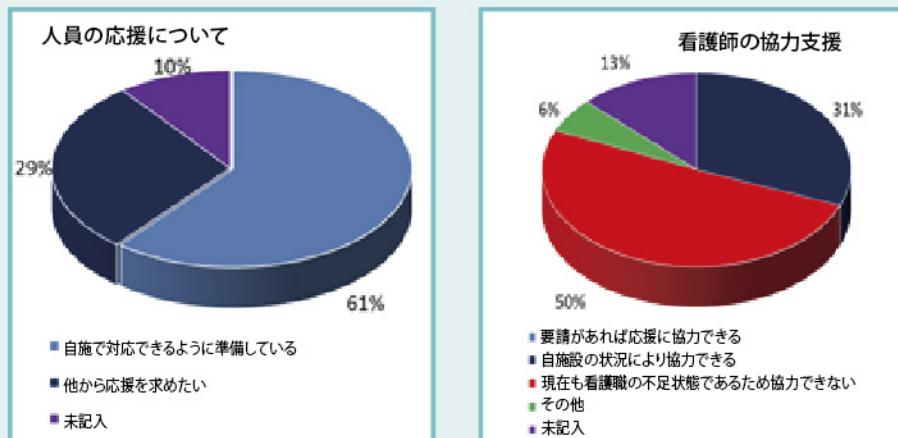


【管理者として早急に取り組むべき具体的対応】

管理者が取り組むべき具体的対応は「感染症患者受入れ体制の整備」「看護職員の意向調査、教育、処遇」「情報共有、地域連携」に分類された。「感染症患者受入れ体制の整備」については①対策本部の体制②役割分担の見直し③検査体制④面会緩和、禁止の判断基準の検討⑤受け入れの流れをシミュレーションし問題点を明らかにする⑥ゾーニングや患者受け入れ、人員配置等のシミュレーション⑦マニュアルに基づきシミュレーションを実施し課題を洗い出し対策を検討する等であった。

「看護職員の意向調査、教育、処遇」については①スタッフへの意向調査②感染防護服の着脱訓練、重症患者の対応訓練、挿管(コロナ対応)等の職員教育③職員のメンタルヘルスケア④危険手当等の検討をするであった。「情報共有、地域連携」については①病院管理者、幹部との情報共有②近隣病院との情報共有③地域連携等であった。

【緊急事態発生時の人員確保・支援協力】





令和2年度ハローワーク出張就業相談・サテライト相談を8月から開始しました。

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止となることや、相談時間が変更になることがございますので、山口県ナースセンターのホームページでご確認いただけます。下記の電話番号におかけいただき、ご確認ください。

また、山口県ナースセンターでは、お電話によるご相談にも応じています。相談会場や、ナースセンターへの来所が難しい方は、電話相談をご利用ください。

新型コロナウイルス感染防止のため、相談者に検温と健康チェック票の記入をお願いしています。

詳しくはナースセンターにご連絡下さい。

ハローワーク出張就業相談日 相談時間 / 10:00 ~ 16:00(会場の状況により時間の変更あり)

会場	ハローワーク岩国	ハローワーク徳山	ハローワーク防府	ハローワーク山口	ハローワーク宇部	ハローワーク萩	ハローワーク下関
10月	23	21	21	1	20	14	21
11月	27	18	18	5	17	11	18
12月	25	16	16	3	15	9	16
1月	22	20	20	7	19	13	20
2月	26	17	17	4	16	10	17
3月	19	17	17	4	16	10	17

サテライト相談日 相談時間 / 9:00 ~ 15:00 電話予約制

※本年度は、周南地域・下関地域での相談は行っておりませんので、ご相談の方は、山口県ナースセンターまでお電話ください。

地域	サテライト岩国	サテライト柳井	サテライト山口	サテライト宇部	サテライト長門
会場	岩国健康福祉センター	山口県柳井総合庁舎	山口公共職業安定所	宇部公共職業安定所	長門市地域医療連携支援センター
10月		27	21	14	9
11月	24		18	11	13
12月		22	16	9	11
1月	26		20	13	8
2月		16	17	10	12
3月	23		17	10	12

新型コロナウイルス感染症対応に関する看護職確保の取り組み

令和2年4月8日に潜在看護師「e ナースセンター」及び「とどけるん」届出登録者5万人に中央ナースセンターから復職依頼の一斉メールが発信された。山口県ナースセンターもナースセンター事業の相談者（来所・ハローワーク相談・サテライト相談者）や電話、メールでの問い合わせの方、1月～4月の届け出者等214人に呼びかけた。その結果、協力できる（短時間対応も含む）と33人の回答があった。コロナ関係での看護師の求人登録は2病院からあり、1病院に看護師1人を紹介した。

また、山口県医療政策課から帰国者・接触者相談センターの相談員の保健師の求人登録があり、退職者保健師等に復職を呼びかけ、協力できると13人から回答をもらい、県内健康福祉センターの帰国者・接触者相談センターに保健師12人を紹介した。

山口県は5月5日から7月14日までは1日当たりの感染者が0人となっていたが、7月15日から再び感染者が発生している。ナースセンターは、協力できると回答した22人に研修を開催し、感染拡大に向けての準備をしているところである。



求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター（無料職業紹介所）をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター（無料職業紹介サイト） <https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん（看護師等の届出サイト） <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>



がん総合相談窓口のご紹介

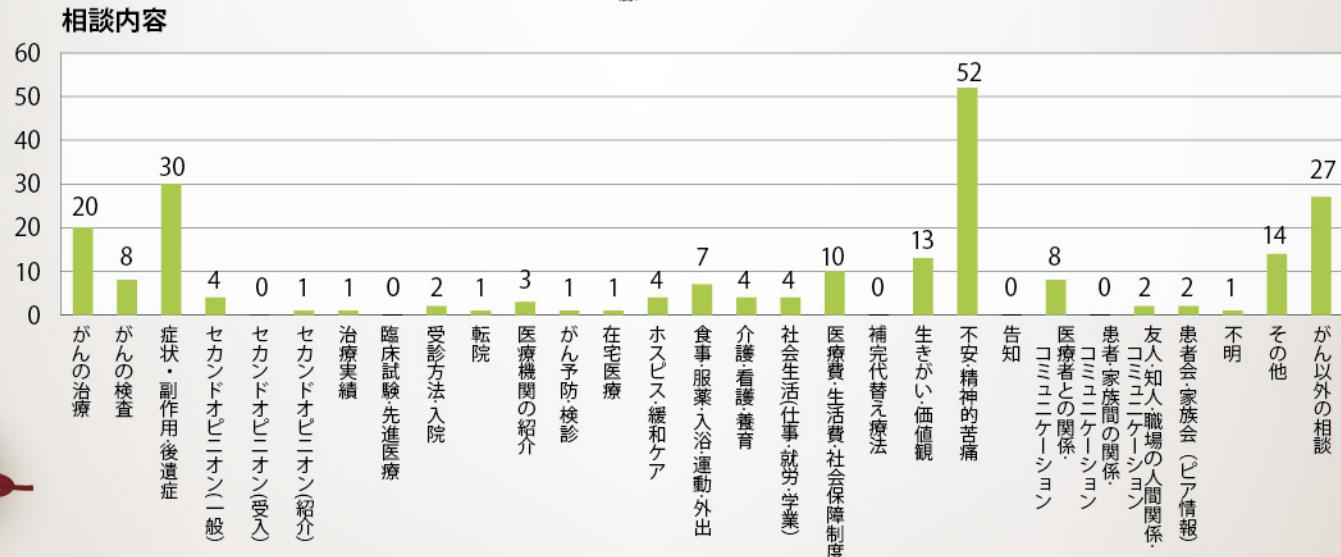
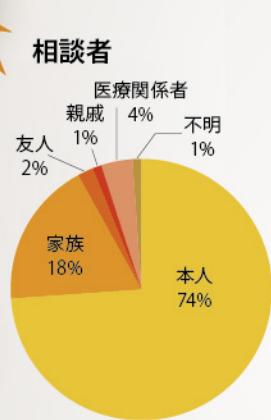
「山口県がん総合相談窓口」とは、がんに関する不安や悩みについて、医療のことだけでなく仕事から生活にすることまで、安心して療養できるよう支援する窓口です。山口県の委託により平成26年度から平成30年度まで「公益財団法人山口県健康福祉財団」が対応されていましたが、令和元年度より本協会が引き継いでいます。

相談体制

相談方法	電話相談　面接相談(要予約)にも対応	相談時間	平日 9:00~12:00、13:00~16:00
相談場所	山口県看護修習会館内で看護職の相談員がお受けします。		
相談内容	がんに関する不安や悩み、経済的な支援制度、日常生活や就労の問題など		

令和元年度の相談状況

相談件数113件のうち、がんに関する相談は86件で、相談者の74%は患者本人で、18%が家族でした。部位は乳がんと胃がんが15人と最も多く、相談内容はがんの治療や症状に関することやそれらに伴う不安が多く寄せられました。



※電話件数が1件でも相談内容が複数になることがあります。

県民の皆さんに「がん相談窓口」を広く知っていただけるよう右記のようなポケットカードを作製し、県内の図書館や保健センターに設置しました。

各がん診療連携拠点病院等の「がん相談支援センター」同様、今後ともどうぞ宜しくお願ひいたします。

山口県がん総合相談窓口
TEL: 0835-28-7090



 不安や心配を
ひとりで抱えないで…。
 どうぞ
ご相談ください。

まずは、気軽にお電話してみましょう。
 「がん」に関する不安・悩みについて医療のことだけでなく、仕事から生活に関するこれまで、安心して療養できるよう相談窓口をご案内いたします。

がん検診、がん医療など
がんに関する情報は
[山口県がん対策](https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/ryou/kenkou/gan.html) 

 【県のホームページ】 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/ryou/kenkou/gan.html>



医療安全推進委員会が「医療安全管理者養成研修」を企画、運営しています。

みなさま、山口県看護協会で開催している「医療安全管理者養成研修」をご存じですか？

この研修プログラムは 2007 年 3 月に厚生労働省から提示された「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に則った内容であり、診療報酬の「医療安全対策加算」取得の際の研修要件を満たしています。

山口県看護協会では、本研修を 2011 年に開始。本協会の常任委員会である『医療安全推進委員会』が企画・運営・実施しており、7 日間、45 時間の研修後、フォローアップ研修も行っています。受講者の評価も高く充実した質の高い講習会となっています。

受講者の 7 割弱は一般病院の所属ですが、残りの 3 割強は療養型や精神科の病院、または、施設や訪問看護事業所の管理者など、受講者の所属も様々で、中小施設の看護管理者の参加も増えています。

また、医療安全管理の重要性が更に認識され、施設などの管理者の参加も増加、これまでの 9 年間で、修了者の総計は 525 人となりました。修了されたみなさまは、医療安全管理者はもちろん、看護管理者として、それぞれの現場の医療安全リーダーとして、活躍していらっしゃいます。

さて、記念すべき 2020 年の 10 年目の本研修は、新型コロナウイルス感染症の影響がありますが、みなさまからのご要望に応えるべく、委員会でも検討し、参加者を限定したうえ感染状況に対応しながらのスタートとなりました。

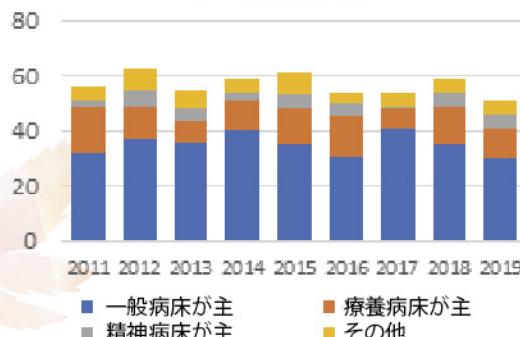
今後も、医療安全推進委員会では、山口県の現状にあった実践的な養成研修を企画・運営し、医療安全管理の質向上に微力ながらお役に立てたらと思います。

(事務局担当者)

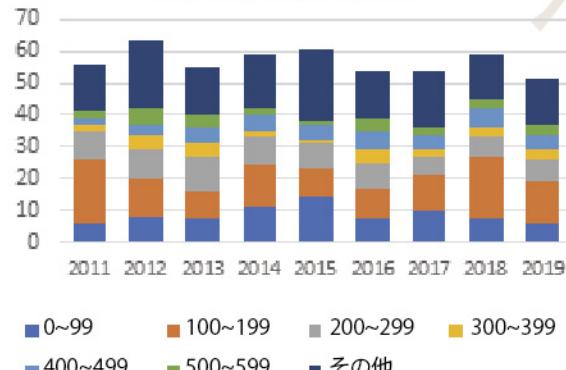
令和 2 年度 医療安全管理者養成研修プログラム

日程	科 目	科 目
9/18 (金) 開講	9：00～9：30 医療安全の基本的知識 (医療安全管理の概論) (医療安全に関する法令・制度・指針の知識)	13：30～16：30 安全文化の醸成 (安全管理のための組織風土づくり)
	9：30～12：30	13：00～16：30
9/25 (金)	9：00～12：00	事故発生時の対応 (医療事故等発生時の対応に関する基本原則)(事故発生時の初動対応に必要な知識)
	13：30～16：30	
10/8 (木)	9：00～12：30	医療安全についての職員に対する研修の企画 運営・評価
	13：30～16：30	
10/17 (土)	9：00～12：30	医療安全の基本的知識 (事故発生時のメカニズムやヒューマンエラーなどに関する知識)
	13：30～16：30	
10/18 (日)	9：00～12：00	医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価(演習) ImSAFER 分析手法
	13：00～16：30	
11/5 (木)	9：00～12：00	医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価(演習)
	13：00～16：30	
11/6 (金)	9：00～12：30	医療安全管理者の役割と機能 (研修後の課題と継続学習について・G・W)
	13：30～16：30	
未定	13：30～16：00 ※これは医療安全対策加算の対象となる本研修の修了要件ではありませんが、有益な研修とするためにも受講は必須とれます。	修了者フォローアップ研修

受講者の所属施設



受講者の所属施設の病床数





NEW MEMBERS
YAMAGUCHI NURSING
ASSOCIATION

山口県看護協会の組織力を強化するため 新規会員を増やしましょう!

未加入の保健師・助産師・看護師・准看護師の方にお声かけください。
新規会員拡大にご協力お願いいたします。

山口県看護協会加入率

2020.8.12現在

支 部	保健師	助産師	看護師	准看護師	入会者数	従事者数	加入率(%)
岩国	57	13	389	27	486	2,331	20.8
柳井	45	15	476	42	578	1,663	34.8
周南	51	60	1,612	76	1,799	3,715	48.4
防府	34	41	638	12	725	1,961	37.0
山口	95	48	1,263	52	1,458	3,305	44.1
宇部	45	47	1,816	145	2,053	4,073	50.4
小野田	34	27	527	10	598	1,340	44.6
長門	14	12	206	21	253	637	39.7
萩	25	5	279	101	410	956	42.9
豊浦	1	8	219	10	238	5,124	33.8
下関	56	47	1,345	46	1,494		
県外不明	4	2	29	2	37		
入会者数	461	325	8,799	544	10,129	25,105	40.3
就業者数	761	423	17,311	6,610	25,105		
加入率(%)	60.6	76.8	50.8	8.2	40.3		

※就業者数は、資料衛生行政報告例(平成30年12月末)による

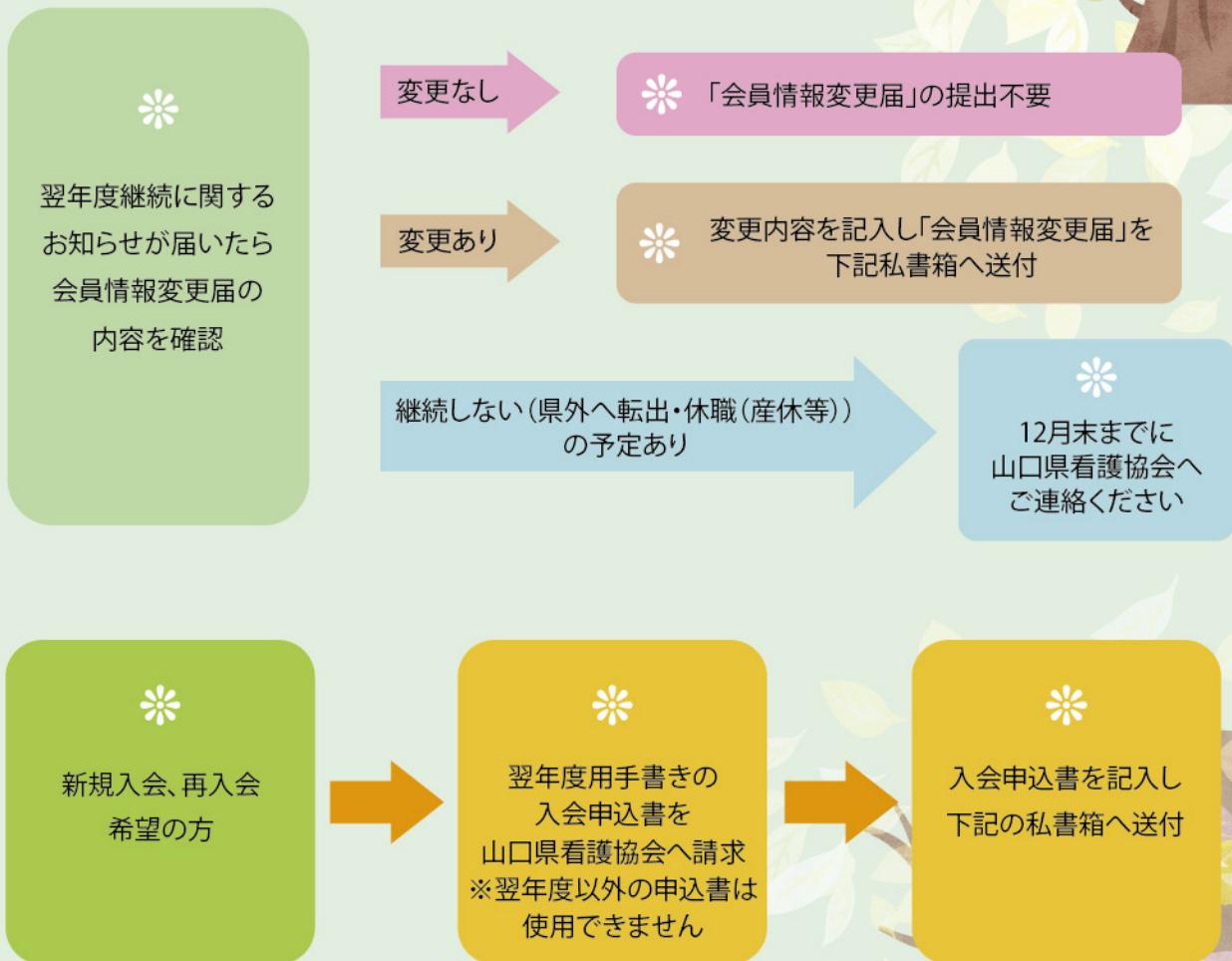
防府支部Information

月日	時間	行 事 名	場 所	備 考
10月16日(金)	18:00～19:30	第3回訪問看護実践研修会	山口県立総合医療センター	中止・変更の可能性あり
12月	13:00～15:00	看護研究指導	看護研修会館	中止・変更の可能性あり



翌年度入会手続きについて

翌年度継続手続きに関するお知らせは日本看護協会から11月上旬～順次発送予定です。
8月末までに今年度の会費を納入された方の情報で作成・送付します。
12月上旬までにお知らせが届かない場合は山口県看護協会へご連絡ください。



【入会申込書 / 会員情報変更届 送付先】

〒206-8790

日本郵便株式会社 多摩郵便局 私書箱第 21 号

公益社団法人日本看護協会・都道府県看護協会 会員登録事務局 宛

【お問合せ先 ● 2021年度入会申込書 請求先】

〒747-0062

防府市大字上右田2686番地

公益社団法人 山口県看護協会 総務課 宛

T E L : 0835-24-5790 e-mail : yamakan1@chive.ocn.ne.jp

開館日：火～土 8:30～17:00

働き続けられる職場づくりの取り組みにお悩みはありませんか?

現在、労働環境支援委員会では看護職員の勤務環境や教育体制等に課題を抱える病院等に対し、アドバイザー(県内の認定看護管理者等)の派遣を行い相談会の開催を企画しています。

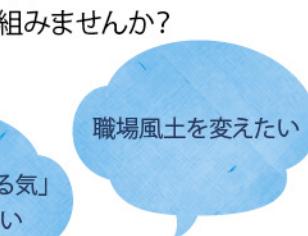
職場でいろいろな課題や悩みをお持ちの方がおられましたら一緒に課題解決に取り組みませんか?

例えば…こんな悩みを抱えておられませんか?



- 開催内容**
- ★アドバイザー派遣:3回程度
 - ★募集期間:令和2年8月1日~11月30日
 - ★実施期間:随時(申込時日程調整)
 - ★費用:無料
 - ★申込方法:山口県ナースセンターへお問い合わせください
 - ★問合せ先:山口県ナースセンター
TEL 0835-24-5791

公益社団法人 山口県看護協会 労働環境支援委員会



ハーモニーランドご招待検討中のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中、現在、年末年始のご招待を検討中です。
10月以降、改めてお知らせいたします。

■問合せ先

係	TEL	FAX	e-mail
総務課(代表)	0835-24-5790		yamakan1@chive.ocn.ne.jp
教育課	0835-24-5853	0835-24-1230	k-kensyu@y-kango.or.jp
認定教育係	0835-28-8123		nintei@y-kango.or.jp
事業課	0835-28-7512		jigyou@y-kango.or.jp
山口県ナースセンター	0835-24-5791	0835-28-9688	yamaguchi@nurse-center.net nurse@y-kango.or.jp
相談支援センター	0835-24-3593		sodan@y-kango.or.jp
山口県がん総合相談センター	0835-28-7090		gsodan@y-kango.or.jp

■開館日・閉館日

●山口県看護協会 事務局

開館日:火曜日から土曜日 / 8:30~17:00 (図書室 / 9:00~16:30)

閉館日:日曜日・月曜日・祝祭日

(但し、月曜日が祝祭日に重なった場合は翌日も閉館日になります)

●山口県ナースセンター

開館日:月曜日から金曜日 / 8:30~17:00

閉館日:土曜日・日曜日・祝祭日